

ビルメンテナンス業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労働 者規 模
1	16～ 17	買い物袋を持って廊下を歩行中、袋が足にからまり右肩から転倒し、右腕が上がらなり、右上腕と右肩付根にひびが入った。	72	300 ～ 499
1	9～ 10	出勤のため駅前の従業員通路を事業所に向かって歩いているとき、つまずいて転んでしまい、左ひざを床にぶつけた。	32	
1	17～ 18	勤務終了後、敷地内駐車場の自転車に向かって歩いている途中、凍っていた雪道で足を滑らせて転倒し、路面に強打した際に右足首を捻って負傷した。	39	10～ 29
1	9～ 10	体育館の清掃をするため、キャンパス内の通路を移動する際、雪道で足が滑り転倒し、右肩を強打して受傷した。	48	500 ～ 999
1	9～ 10	積雪が除雪された施設外来者駐車場のゴミ拾い作業中、駐車スペース（アスファルト）地面が、濡れた状態にあり、凍結している可能性を感じながら注意して、作業を行っていたが誤って右足踵が前に滑り、バランスを崩し転倒し、右手首の骨折に至った。	63	30～ 49
1	4～5	店において、車を移動をするために駐車場に行く際、足元が凍っていた為誤って滑ってしまい、その時についた左手を負傷した。	44	10～ 29
1	8～9	就業場所の駐車場に車を止め、徒歩で清掃員控室に向かおうとした際、店舗付近で転倒し、頭部を強打し、出血した。	67	100 ～ 299
1	15～ 16	浴室の清掃中、段差につまずき転倒し、足首を捻挫した。	70	—

1	7～8	就業場所内の郵便受けから新聞を取ろうとしたところ、路面が凍結状態のため足を滑らせ、右手をついた際に骨折をした。	64	100 ～ 299
1	8～9	朝出勤し、事務所内の自分の机に荷物を置く際にブーツの底が滑って転んだ。	52	10～ 29
1	23～ 24	浴室清掃の業務を終え、路線バスの時刻になった為、駐車場をバス停に向かって歩いていたところ、路面が凍結していた為滑って転倒し、左肩から左手指まで負傷した。	40	100 ～ 299
1	8～9	工場内の会議室のテーブル拭き作業中に、右から左へ横歩きで移動を行った。その際、左端テーブルの床面にあったOA機器用電源コードに足が引っ掛かり転倒してしまった。	65	500 ～ 999
1	7～8	朝の出勤時、駐車場にて車から降りて歩いて施設に向かう途中、地面が凍結していたため足を滑らせて転び、左手首を強打し骨折した。	53	10～ 29
1	1～2	床面剥離作業中、バキューム機を押して動かそうとした時に剥離作業で床が濡れていたため、誤って滑って転倒し、腰を強打した。	45	1～9
1	7～8	清掃作業に従事するため、いつもの仕事場に50cc原付バイクにて出勤し、敷地内に入って進んだところ、イベント開催のために一部ロープが張っており、それに気付かず（原付に風防がついていたため視界が悪かった）進行したため、ロープに引っ掛かり転倒し、左肩・頭部等を地面で打ち、左鎖骨骨折・頭部打撲を負った。	76	100 ～ 299
1	16～ 17	清掃請負先のトイレで、清掃作業後にトイレの来客用スリッパを履いて清掃後のチェックをしていたところ、清掃直後で床が濡れていたため滑って転倒し、左手首を床で強打し負傷した。	62	100 ～ 299
2	9～10	病室の清掃をする目的で、用具を手を持ち、廊下から病室に入る動作時、病室の入口付近で足元がもつれて転倒（やや左側前方へ）した際、咄嗟に左手をついた為、負傷に至ったものである。尚、足がもつれた原因については不明で、用具への接触等による転倒ではない。	66	100 ～ 299

2	15~16	店舗内の身障者トイレ清掃中に、「子供が嘔吐した」とお客様に声をかけられた。嘔吐の現場を確認し、清掃用具を取りに戻ろうとした際に滑って転倒し、左手首を骨折した。その時、子供が泣いた時のよだれ等で床は濡れていた。	60	50~ 99
2	8~9	朝の事務所前の除雪作業中、市道と入口前駐車スペースに出る段差プレートに足を乗せた際に滑って転倒した。段差プレートは経年劣化により表面凹凸の摩耗と材質が強化プラスチック製の為、雨雪時は滑りやすい状態であった。	67	300 ~ 499
2	10~11	敷地内裏通路でゴミ廃棄作業中、路面が凍結していたため足をすくわれたように横に転倒し、その際に左手を路面に強打した。左手首の骨にヒビが入った。現在は入院中である。	68	500 ~ 999
2	5~6	公共駐車場の8階屋上から下の階へ徒歩で巡回途中、スロープの雪が解け濡れた箇所です足を滑らせ転倒し右足首を骨折した。	60	300 ~ 499
2	10~11	バケツの水を交換しようとしていたところ、散水栓前にある段差（約5cm）に足を躓き、左足首をひねり左足腓骨に全体重がかかって骨折した。	57	300 ~ 499
2	11~12	床洗浄の水処理作業中タイルで滑ってしまい、手をついた際骨折してしまった。	40	—
2	8~9	仕事場にて客間の清掃が終わり、次の作業に移る為に部屋と出てお客様用の為、沓脱石を避けて横に脱いであった自分の靴のところに直接降りた時に、横が障子の為何もつかまることが出来ずに石をよけておりた為、靴に乗った時にバランスを崩し足首を捻ってしまった。	68	100 ~ 299
2	11~12	当日、雨が降っており床が濡れて滑りやすい状態になっていた。両手にホウキとチリトリを持ってエントランスを移動中に足を滑らせ転倒した。	67	500 ~ 999
2	11~12	客室内よりリネンを回収し客室前廊下に設置してあるリネン回収ワゴンにリネンを運ぶ際、リネンのシートに足が絡まり転倒した。その時右手をつき、右肩を脱臼した。	62	30~ 49
2	15~16	床清掃をしていたところ天井から落ちてくる水滴で床面が濡れていた為転倒し、	62	10~

		右肘をぶつけ骨折した。		29
2	11~12	出張にて、清掃事務所着。1度目の巡回清掃の為、事務所を出発し、最後の1F搬入口トイレが終わり事務所に歩いて戻る途中、パブリック棟地下2階中央監視室前の廊下に養生用ビニールシートが掛かっていた。その床からビニールシートがはがれかけている部分に足を取られて転倒し左手で体をかばおうとしたところ、指先から倒れ左手薬指を関節とは逆方向に反ってしまった。激しく痛む為病院で診察したところ3カ月の加療の要を認めると診断される。	24	50~ 99
2	9~10	本人は、清掃作業のため、車から清掃道具を降ろし、建物内へ搬入しようとしていた。清掃道具（トイレバケツ）を両手で持って、スロープに向かう途中のグレーチングを歩行する際、足を滑らせてしゃがみこんだ際、左足首を捻り受傷した。	60	500 ~ 999
2	8~9	学園内の屋外の流し付近にて、流し台を清掃中、下の足元にあった、すのこに足を引っ掛け、転倒した際、流し付近の柱に頭をぶつけ、又、流し台で胸をぶつけた。その後保健室にて休憩していたが、血圧103/193、脈拍80、気持ちが悪いとの事で、同僚付き添いで病院へ訪問し全ての検査を受けた。	6	100 ~ 299
2	12~13	勤務地にて、客室内清掃の為、室内に出入していたところ、履いていた靴の底が床に引っかかり、転倒した。治りが悪いため、別の病院で後日MRI再検査で「肩腱板断裂」と診断され、入院・手術が必要となったため労災申請とする。その後、入院・手術の為休業となる。	48	—
2	14~15	バスルームの洗面台で、客室に設置しているグラスを洗浄し客室の所定の位置へ戻そうとしたところバスルームと客室カーペットの境目に躓き転倒した。グラスを割らないようにと体の右側から倒れ込み、右半身を床に打ちつけた。	52	300 ~ 499
2	8~9	開門前清掃中、公園地区遊具の拭き作業中に滑って転倒した。	58	10~ 29
2	11~12	サービス付き高齢者向け住宅で、2階の廊下の床が水で濡れていたため、モップを使い拭き取ろうとした時、誤って前方に滑り転倒した。その際に右手をついて手首を負傷した。	64	10~ 29

2	13~14	出入り口で作業終了後、別の現場に向かう為駐車場へ移動中、改裝作業のため出入り口付近に敷いてあったブルーシートに左足を引っ掛け転倒し左膝を地面に打ちつけ痛めた。	60	100 ～ 299
3	7~8	洗濯したタオルが40枚ほど入っているバケツ2個を両手に持ち、外の洗濯場から室内に運んでいる途中、出入口ドアの下枠のステンレス部分を踏んだ際、足を滑らせて室内側に転倒した。早朝から降り始めていた雪が靴底にこびりついていたので、転倒により背中・腰等を強打し、救急搬送された。	64	300 ～ 499
3	18~19	搬出入口のシャッターを閉めに行き、戻って来る際に、建物沿いの犬走り路が濡れていた為、滑って転倒し、後頭部を強打し、気絶したがすぐに気がつき、フラフラした状態で警備室に戻ったが、間もなく様子が急変し救急搬送された。	62	100 ～ 299
3	14~15	2F店舗内通路にて、巡回業務中、段差（13cm程度）に気付かなかった為、段差を上がる方向で躓き、膝をつく転び方をした。	45	10～ 29
3	8~9	駅へ向かう途中、当日は強い風雨で、坂道のマンホールの上を通った際に右足が滑り、左足を捻る形で転倒し負傷した。	26	—
3	9~10	検診作業を行うため、屈んだ体制で段差を降りようとした。右足から下ろし、左足を下ろそうとした時に、右足が滑り転倒した。その際に頭部と腰部を打ち、頭部打撲・擦過傷・腰部挫傷を負った。	59	500 ～ 999
3	18~19	プール側循環ポンプの故障により、水が噴き出す状況となり、ビルの地下機械室にて対応作業をしていた。その際、作業服等が水で濡れてしまった為、着替えを行い再度サンダルを履いて戻ったとき、滑って後方に転倒し、後頭部を強打した。	57	300 ～ 499
3	4~5	通路で剥離作業中に、剥離剤が乾きかけて滑る状態の中、剥離状況を確認するため（滑り止めのスペラネットを未着用で）奥の方へ行って戻ってくるときに腕を組んで歩いていたため、滑って転んだときに受け身が取れず後頭部を打って気を失った。	54	100 ～ 299
3	7~8	トイレ清掃中に滑って転倒し、腰を強打し、12胸椎圧迫骨折を負った。	67	300 ～

				499
3	11~12	当社の契約先の客室のベッドメイク中、シーツをベッドから取り除き、部屋の外に出すためシーツを持って移動したところ、シーツの端を踏んでしまったため転落し、右膝を骨折した。	67	1~9
3	5~6	従業員通用口から入り奥の出入口に向かう通路にて、新聞配達員とすれ違おうとして左側によけた時、通路の溝に左足を取られひねった。	75	1~9
3	8~9	清掃現場を清掃業務中、左手にごみ袋、右手に掃除機を持ちエレベーターに乗り込む際、何かに躓き転倒し、激痛があり動けなくなった。	68	30~ 49
3	23~24	警備室付近にて、部屋から出るときに扉を開けて左足を出した瞬間、左足が床で滑り転倒し、左足側面を床に打ちつけ強打し、立ち上がることができず、左足の移動ができなくなった。	60	—
3	7~8	事務棟3階休憩スペースでゴミ回収作業中に、床面が平坦からスリープ状に改修されていたため、気付かずに平坦な場所と思い込んで作業をしていたため、スリープに躓いて転倒する。	68	10~ 29
3	6~7	当社契約先の6階屋外洗濯場でタオルの洗濯業務中、床が緩やかな坂になっていることと天候が雨だったため滑ってしまい転倒し、腰を強打して股関節を骨折した。	79	100 ~ 299
3	13~14	業務終了後、就業場所に隣接する駐車場へ移動中、砂利敷きの傾斜ですべて転倒し、右手を骨折した。	66	30~ 49
4	8~9	店舗の風除室前の床を清掃中、12?のバケツを動かそうと右手でバケツを持ち後退した際、カーペットに足を引っ掛けお尻から転倒し、床面に左手を強打し、腰と左手首を負傷した。	66	300 ~ 499
4	7~8	病院（派遣先）の待合室を掃除機にて院内清掃の最中、掃除機のコードに足を引っ掛け体のバランスをくずした際、テレビ台の角に顔面を強打し、鼻出血鼻骨骨折・左上顎骨骨折・上顎前頭突起骨折を負った。	55	1~9
4	15~ 16	顧客の清掃を終え帰る際、当ホテルの入り口付近トイレに入ろうとした時、在庫として置いてあったテレビの配線に気が付かず、足をとられ転倒し、右手を床に	84	500 ~

		つき負傷した。		999
4	9～10	当社現場において、清掃作業をする為、本館から別館へ使用するカートを取りに行った際、別館のステーションに入ろうとした時に足が纏れて転倒し、右肩と頭を床に打った。	65	100～299
4	6～7	美容専門学校第2校舎の清掃中に地下の清掃道具のある場所から1階にエレベーターにて上がり、降りる際にその溝に足のつま先がひっかかり転倒し、右ひざの皿辺りを床に打ち、右ひざ蓋骨を骨折した。	69	100～299
4	2～3	作業中、教室内の机を並び直してバキュームを取りに戻ろうと後ろにさがった際、机の脚に引っ掛かり後ろ向きに尻もちをつき転倒し、第1・2腰椎圧迫骨折を負った。	74	30～49
4	10～11	清掃作業中、モップを洗って床の清掃をしようとした際にグレーチングに足を滑らせ転倒し、左膝を強打した。	74	10～29
4	10～11	工場内でグラインダーを使って鉄素材のバリを除去していたところ、左手で持っていた材料が滑り落ち拾おうとしたところ、右手を動かしてしまって回転部と接触した。	77	100～299
4	11～12	病院の中和槽室内原水貯槽の清掃作業の為、槽内清掃前写真を撮り終え、写真看板を槽外へ出そうとした際に、床面が平面でなく滑りもあった為、滑ってバランスを崩し転倒し、右肩を床面で強打した。	44	100～299
4	14～15	ホテル9階で客室チェックを行っている際、フロントよりインカムにて8階の忘れ物を届けるよう指示が入り、まだチェック途中であったので急ぎ、階段にて9階から8階へ下りて行ったところ、8階通路の入り口にシャワーカーテンがまとめて置いてあり少し狭くなっていたため、誤ってシャワーカーテンを踏んで滑り、右の中足骨等を骨折した。	63	10～29
4	12～13	所定就労先1108号室でステイ清掃のシーツ替え中、ベッドとベッドの間が狭く、ベッドとナイトテーブルの間にあったお客様の充電器コードを跨いで通ろうとした時に、自分が回収し持っていたシーツに足をひっかけ転倒し、背中の方からベッドの端の方に強く打ちつけた。	48	30～49

4	10～ 11	朝、掃除用具出し入れの際、床のインターロッキングの段差に気付かず転倒し、右上第5中足骨を骨折した。大規模修繕で普段設置されていない養生黒カバーを敷いているので、段差が分からなかった。	59	～ 299	100
5	10～ 11	当事者が院内病棟清掃のため、ベッド下をダスター清掃実施中に屈んだまま中腰体勢で後方に移動しようとした際に、踵が突っかかり尻もちをついた。痛みがあり立ち上がれなかったが、落ち着いたので再度作業を開始して業務を終えたあと、第四頸椎圧迫骨折となった。	62	～ 299	100
5	8～9	団地内で清掃作業中、降雨のため路面が濡れていて足を滑らせ、尻もちをついた後、頭を地面に打ちつけた。	77	1～9	
5	7～8	1階男子トイレの清掃作業後、男子トイレから退室しようとしたところ、足を滑らせて転倒した。転倒した際に床に手をつき、右手首を骨折し、頬を負傷した。	75	～ 499	300
5	17～ 18	ホテル内にて客室清掃中、ベッドメイクをしていたところ、ベッドスカートに足が引っ掛かってしまい転倒した。その際に左手を床につき、踏ん張った為、左胸の辺りを挫傷した。	50	10～ 29	
5	9～ 10	清掃作業を終え隣接する建物に清掃作業を行うため移動中、商品搬入口において、敷いてあった鉄板が雨に濡れていて、そこで右足を滑らせ、後方に転倒し、左膝を強打した。	65	50～ 99	
5	12～ 13	客室清掃業務に従事していた被災者は、客室に設置されていたスリッパに右足が引っ掛かり左肩から転倒し、肩を床に強打した。	69	10～ 29	
5	8～9	業務請負先の1F料亭前通路において、1F共用部トイレ清掃を終え、トイレから料亭前通路を歩いた際に足を滑らせて後方に転倒し、右手首から着地し、右手首を捻挫した（骨には異常なし）。	39	～ 299	100
5	16～ 17	病院北側歩道にて、作業終了後の日報を施設へ持参していたところ、段差に躓き、右手小指を骨折した。	69	～ 299	100
		勤務先1F透析室横のWC内の汚物処理用の流し台を水洗作業するため、流し台上		500	

5	10～ 11	に積まれていた荷物をドアの外に移動し、作業終了後、復旧するためドアを体で押さえたまま作業にかかったところ、荷物を抱えたままバランスを崩し、左膝を床面（3cm四方タイル貼り）に強く打ちつけ、強い痛みが走った。	52	～ 999
5	12～ 13	客室清掃の際、ベッドメイクの手直しのためベッドを中腰で手前に引いたとき、指の掛かりが悪かったのか手が滑った拍子に後方に倒れかかり、背後のライティングデスク横の木枠（荷物置き）に背中右側が当たり負傷した。	61	～ 299
5	11～ 12	勤務先外で草刈り後の草を箒で掃いていたところ、マンホールの蓋に躓き転倒した際に、U字溝の縁に手の甲側から手をついてしまい、左手を負傷した。	69	30～ 49
5	7～8	被災者が環境控室から共用通路へ出たところ、左手に持った袋の中からハンドクリーナーが落ちそうになったので右手で防ごうとしたときにバランスを崩して転倒し、右手を強打した。そのまま仕事を続けたが、痛みがひどくなり、右手関節捻挫と判明した。	65	50～ 99
6	9～ 10	厨房で調理をしようと、袋に入った野菜を持ち運んでいる時、床が濡れていたため足が滑り、後ろ側に転倒してしまった。その際、野菜の袋を右手で掴んだ状態のまま、右手甲を床に強打した。	33	50～ 99
6	16～ 17	病院内掃除作業中、ダストボックス移動の際に、下水の溝にタイヤがはまり、カートと共に転倒し、右足首を負傷した。	67	50～ 99
6	9～ 10	取引先にて、パンを冷却するコンベアーバーコンを清掃するために、冷却コンベアーバーコンを取り外し、場内の仮置き場へ運搬する作業を行っていた。約15kgのバーコンベアーの巻物を両腕に抱え、運搬経路を走行中、洗い場を通り仮置き場へ向かったため、靴の裏に付着した水分でスリップし、バーコンベアーを抱えたまま転倒し、床に左肘を打ちつけ負傷したものである。	38	1～9
6	11～ 12	客室清掃中に足を骨折したものである。清掃中、バスルームから出る際に、客室床に纏めて置いてあったゴミの中に入っていたペットボトルに足を取られて、転倒してしまった。足首の骨折、及び靱帯損傷との診断を受け、完治2ヶ月となる。	39	100 ～ 299
	9～	清掃員として週4日勤務、3日休み（休憩1.25時間）のローテーションで勤務して		300

6	10	いた。現場にてエアコンのスイッチを入れようとしたところ、滑って足を捻り、尻もちをついた。病院で診察を受けたところ、左足くるぶしを骨折していた。	60	～ 499
6	9～ 10	マンションの共有廊下で雑布を絞りに水道に向かった際に、少し坂道になっているスロープで対人してきた住人を避けようとした際にバランスを崩し、転倒した際に左手を床に着き、左手首を損傷した。	62	100 ～ 299
6	10～ 11	本館4階男子トイレにて、拭き上げ作業を行っていた際、床が濡れていたことにより足滑り骨折した。	70	50～ 99
6	16～ 17	職場巡回中に、段差を踏み外して仰向けに転倒し、腰・背中・頭を打ち、胸椎第12圧迫骨折をした。	65	300 ～ 499
6	11～ 12	清掃現場（マンション）において、床面の定期清掃作業中、エントランスの段差を踏み外し、足を捻って転倒し、右膝を負傷した。両手に作業道具を持っていたため、転倒時に体を支えられなかった。	49	10～ 29
6	14～ 15	8階病棟ナースステーション入り口にて、清掃作業を行っていた際、カーペットとハードフロアの継ぎ目の僅かな段差に躓き、転倒し打撲した。	68	50～ 99
6	16～ 17	消防署玄関ホールで、定期清掃作業終了際に、片づけのため左手でモップを持ち移動中、エントランスのタイル床が雨天で濡れていたため、足を滑らせて転倒した。その際に左手を床につき、左手首を骨折した。	58	50～ 99
6	9～ 10	本社工場新棟2階の男子トイレ床面を清掃中、従業員がトイレに入ってきた為、作業を一旦中断しようとして後ろに下がったところ、足を滑らせて転倒した。その際に左手をつき、親指の付根を骨折、又、左肘を打撲した。	57	300 ～ 499
6	9～ 10	委託を受けているパチンコ店開店前の清掃業務中、鍵をパチンコ店のスタッフに渡そうと、急ぎ足でトイレの入口付近を歩いていたところ、タイル張りの床（濡れていない状態）でバランスを崩し、右足から転倒した。痛みが強く、右手中指と薬指骨折、及び右膝骨折していた。	63	—
6	5～6	トイレの清掃巡回点検中、トイレから廊下に出ようとしたところ、廊下床カーペット敷きの境目に右足が引っ掛かって躓き、右足首を負傷した。	56	10～ 29

6	15～ 16	建物2Fエレベーター前廊下にて、エレベータ方向に移動のため歩行中に足が躓き、前方につんのめって転倒した際、両手をつこうとしたが、頭から転倒したため、左膝を打撲した。	55	50～ 99
6	8～9	就業場所のオフィスビル2F共用廊下をモップで掃除中、滑って転倒した。転倒した際に頭部と左手首を強く打ち、本人より責任者へ連絡が入った。その後、一旦、様子を見ていたが腫れが大きくなり、吐き気を催したため救急車にて病院へ搬送した。頭部に異常はなかったが、左手首を骨折していた。原因としては、雨で床面が濡れていたためである。	63	1～9
6	10～ 11	駐車場にて、1階から階下に降りるスロープを歩いている時に、後方から自転車が来たため、避けようとしたところ、左足に重心がかかり、足の甲部分に痛みがはしり、翌日腫れが引かず、骨折が判明した。	58	300 ～ 499
6	15～ 16	デイサービスセンターで清掃作業中、ゴミ袋を片手で持ち施設内を移動していた際、足が躓き転倒し、右肩脱臼および右腕微細骨折をした。	74	10～ 29
6	7～8	4階専用部の事務所内日常清掃を実施するため、掃除機をセットし、室内の電気を点けに行こうとして立ち上がった際、靴が床面に引っ掛かり転倒した。（段差はない状態）その際に頭部をかばおうと、右肩から落ち。肋骨を骨折した。	60	100 ～ 299
6	19～ 20	警備員が、火災報知器が発報したため防災センターから現場へ向かう途中、通路を左に曲がる際、雨で濡れていた路面で滑って転倒し、左膝を強打した。病院を受診したところ、左膝蓋骨骨折と診断された。	66	500 ～ 999
6	11～ 12	床の洗浄のため水を床に撒いていた時、移動する際に足を滑らせ転倒し、骨折した。	45	50～ 99
6	11～ 12	2病棟4階のトイレ内で清掃作業後、モップを洗って移動している時、水で濡れた床に足をとられ、滑って後ろ向きに転倒した。その際、肘を床に強打し、咄嗟に出した右手も床に強打し、骨折した。	47	50～ 99
6	7～8	店舗清掃中、普段は置かれていないイベント用の看板と垂れ幕が通路を塞いでおり、掃除機を持った状態で看板から垂れ下がった垂れ幕を跨いだ際、足が垂れ幕に引っ掛かり転倒した。はずみで看板が倒れて来て、頭部に当たってしまい、左	74	50～ 99

		足も打ちつけた。		
7	10~11	病院の敷地内にて車両の清掃中に縁石にかかるとがひっかかり、おしりから転倒。骨折と判明する。	69	100 ～ 299
7	11~12	2Fにて、エレベーターに乗るのに急いでいたため、足が縫れて転倒。その時、痛みはあったが捻挫程度と思い、その日は作業を続けたが、次の日作業をしても痛みがひかないため退社後、病院でレントゲン検査の結果、右足小指付近の骨折と診断された。	54	100 ～ 299
7	11~12	当社業務請負先、客室清掃業務において、被災当日5階505号室滞在部屋ベッドメイク終了後、出入口方向へ移動する際、ベッド側に置いてあったお客様の荷物に気を取られ、ベッド足元左角のベッドスカート（垂れ下がっている）に左足首が絡み、そのまま床に着地、左足首を捻ってしまった。お客様の荷物の外側を移動すべきところ、ベッドと荷物の間を横切ろうとしたことが、被災につながったものと考えられる。	63	100 ～ 299
7	10~11	清掃作業中に歩いて移動中、靴が足にひっかかり、転倒。左肩、左腕を打ちつけた。	67	10～ 29
7	7~8	準備段階で屋根に上がり何等かの作業をしている時にバランスを崩す等して転落したと思われる。	62	100 ～ 299
7	16~17	2歳児の保育室で、床に左手をついて座り朝の視診をしていたところ、走って隣に滑り込んできた男児に膝で左中指を踏まれ、痛みを感じた。その後、左中指に触れると痛い状態がしばらく続き、右中指も同様に痛み出す。今は両手首と両親指に痛みがあり、物を握ったり掴んだりが困難な状態。	73	1000 ～ 9999
7	7~8	廃棄物保管庫に廃棄物を入れ、廃棄物保管庫から出ようとしたときに出入口の段差に躓いて体を横に捻るような格好で転倒してしまった。	68	100 ～ 299
7	10~11	清掃現場において、浴室と洗面所の清掃作業中、浴室から洗面所へ出たところで	63	50～

		足を滑らせ転倒。その際、咄嗟に手をつき、右手首を負傷（骨折）したもの。		99
7	17~18	駅構内の清掃作業現場へ作業で使用する洗剤を届けに向かった際（マリナード側）改札を出たところで左足を滑らせてしまった際に右足の膝を地面に打ち負傷したものである。	57	1~9
7	14~15	2F食堂に於いて清掃中、床につまずきバランスを崩したため転倒し（両手には何も持っていない）左手を負傷したが当日は我慢した。	72	10~29
7	17~18	西側立駐の清掃中、立駐南側の柵に巻き付いている蔦の除去を行い、振り向いた際、斜面を滑り落ち、溝に足をとられ転倒、その際に左足首を骨折、脱臼した。	60	30~49
7	9~10	病院において、清掃作業中において、転倒負傷した。トイレ内を清掃し、水拭作業直後で、足が滑り転倒し、その後カートを押して、移動していた時に、足がからんで転倒した。当日は外来休診であったため、翌日平常作業を終え、痛みが引かなかった。	73	50~99
7	12~13	清掃委託先敷地内に於いて清掃作業が終了し、帰社しようと駐輪場へ歩行中、地面の段差に躓き転倒し、顔を地面に打ち、その際、右目付近を負傷した。	65	100~299
7	1~2	委託先のホテル6階パンドリーから客室作業場所へ移動中、廊下の絨毯を急ぎ足で歩いていたところ、躓いて転倒し、右手を床について体重を支えた時に右手首を骨折した。	64	100~299
7	13~14	ホテルの客室清掃中、リネン庫内にて清掃作業をしていた際、リネン庫入口付近に置いてあったゴミ箱が落下しそうになり、落下を阻止しようと駆け寄った際に、床に置いてあったリネン回収カートの突起の部分に右肘附近を強打し、切開した。	28	100~299
7	13~14	社命により、得意先である老人ホームの清掃作業に行き、老人ホーム建物の裏庭で草取り作業中、急に雨が降ってきたので急いで建物内に入ろうと走り出した際、段差に躓き転倒し、傍らのコンクリートの側溝に前頭部を強打し負傷した。	60	50~99
7	19~20	パチンコ店での勤務中、男性用トイレへ清掃に入る際、足元が滑り転倒した。転倒時、身体を支えるため左手をついたところ、骨折した。当時、トイレ内の床は	66	1000~

		水で濡れていた（濡れていた原因は不明）。		9999
7	22～ 23	清掃業務を終えて退社するため、建物出口に向かう際、足がもつれてうつ伏せ状態で転倒し、両膝と右手に受傷した。	70	10～ 29
7	9～ 10	工場E棟1階更衣室前廊下で移動中に転倒し、右手小指を骨折した。	74	10～ 29
7	10～ 11	2階食肉加工場内において、機械点検終了後の移動中に転倒した。転倒の際に受け身を取ろうとしたが、背面から転倒し、第12胸椎を圧迫骨折した。	53	1～9
7	11～ 12	管理物件の外周を巡回中、躓いて転倒し、膝を強打した。	75	100 ～ 299
7	8～9	女子浴室の清掃を終了させ、女子ロッカーに戻る際、足裏が濡れていたため足を滑らせ転倒した。その際に身体を支えようと右手をつき、右手首を負傷した。	63	300 ～ 499
7	10～ 11	工場の応援清掃業務において、ゴミを捨てに行く際、地面に設置されていた鉄板に気がつかず躓いて転倒し、左手首を強打し骨折した。	74	1～9
7	10～ 11	機械を使用して教室内の床面洗浄中、清掃のため床に撒いておいた洗剤に右足を滑らせ、横滑りした。腕がL字型のまま転倒し、右肘を強打した。その際、手にモップを持っていたため、強打を避けることが出来なかった。	50	50～ 99
7	15～ 16	仕事が終わりに、ロッカー室に行く廊下のクリーニング室手前にて、バスの時間がせまっていたので走っていて転倒した。その際に左手をついて、かなりの衝撃を受けて、左手を骨折した。	46	10～ 29
7	7～8	出勤中、B2階従業員通路を通り、ロッカースペースへ向かう途中、環境控室入口扉前設置のマットに躓き、膝から前向きに転倒し、左膝を強打した。しかし、そのことを報告せずに朝礼に参加し、通常通りの清掃業務を行った。その後、約1週間は通常通りに出勤していたが、勤務終了後に左膝の痛みが酷くなった。	65	100 ～ 299
9	8～9	ビル3階廊下を掃除機掛け時、コードに足が絡まり転倒した際に右手をつき受傷した。	65	500 ～

				999
9	8～9	県営体育館トレーニング室の掃除機がけをし、その後椅子拭き、窓のさん拭きを 終えて、次の清掃場所へ移動する際、小走りをした時、左足が外側に傾いてくじ いてしまった。	62	100 ～ 299
9	12～ 13	作業現場の南側立体駐車場付近で、駐車場1F巡回清掃中に両手に噴き上げタオル 1枚、トング、ごみ袋を所持して、駐車場から道路に出る際に段差でバランスを 崩し、そのバランスを崩した足で踏ん張った際に左足を痛めた。	25	100 ～ 299
9	7～8	スポーツクラブの女子ロッカールームの清掃で、洗面台に置いてある台布巾を ロッカールーム内にある浴室で洗いロッカールームに戻る際、ロッカールームの 床が浴室より8cm程高くなっている為、その段差に躓き左前に転倒し、左手を床 についた時に左手首を骨折した。	73	500 ～ 999
9	20～ 21	ビル2階にある飲食店舗閉店後の清掃作業中に、客席部分側の清掃を終えて厨房 部分側に小走りに移動したところ、客席側と厨房側との床材質が異なっていたた め踏み入れた際に足を滑らせてしまい、尻餅をつこうとした時に右手をつき、負 傷した。	61	100 ～ 299
9	16～ 17	ホテル内4階フィットネスクラブ風呂場の男性ロッカー出入口付近にて清掃作業 終了後、足元の水溜まりに気づかず滑り転倒して右手首を骨折した。	78	100 ～ 299
9	12～ 13	店舗内の床を後退しながらワックス塗布時に、案内看板の足に引っかかり後ろ向 きに転倒し、その際、左手を突いて痛めた。	69	30～ 49
9	10～ 11	1階学習室前にて日常清掃作業中に来訪者から落とし物の問い合わせがあり、事 務所の場所を案内し来訪者が迷わないか見送っていた際に後ろ歩きをしてしま い、バランスを崩して転倒した。	65	500 ～ 999
9	13～ 14	廊下にて清掃作業中に、5階の清掃が終わり、次の階（3階）ヘカートのゴミの片 付けや未使用のリネンをリネン室へ戻す為の移動中、荷物を持って小走りで移動 していたところ、誤って絨毯に脚を取られてしまい、その際に正面（顔面、胸、 右肩）から突っ込む形で転倒してしまい負傷した。	66	50～ 99

9	11～ 12	手に何も持たず資材置場へ歩いて向かう途中、障害物や起伏凹凸のない廊下で転倒した、肩付近に少し痛みがあったが15分程度翌日の作業準備をし、退勤した。本人曰くやや早歩きだったとのことだが、どのように転倒したかは全く記憶にない。	72	1000 ～ 9999
10	11～ 12	屋内に於いて、二階エレベータ前通路の剥離清掃作業中、溶けたワックスに誤って足を滑らせ転倒、その際身体を支えようと床面に左手を突き負傷した。	45	50～ 99
10	21～ 22	本館1階で掃除作業中、右手にモップ、左手に拾ったゴミを持って、サービスカウンター近くのゴミ箱に拾ったゴミを捨てようと歩いていた時、床面が濡れていたこともあり、左足が内側に滑り、そのまま左肩から転倒して右肩を床に打って、左肩の付け根を骨折脱臼した。	73	100 ～ 299
10	7～8	役員室で掃除機を利用して部屋の床清掃をしている時に、後ろ向きで掃除機をかけて後退していったら事務用具があり、右足かかとが引っ掛かり倒れて尻もちをついたら、腰椎の圧迫骨折をした。	75	100 ～ 299
10	4～5	レストランホール内、床面ワックス剥離清掃中汚水回収のため、剥離剤をまかれた床面を歩行中（移動）に足を滑らせ後方へ転倒し腰付近を強打した。	29	50～ 99
10	15～ 16	当該事務所B1階廊下にて、当日の清掃作業を終了し、控室に行くために廊下を歩いていた被災者は、歩行中に躓き前から転倒。床に胸を強打し負傷したものである。倒れた際には手はつかなかった。また、廊下は平坦で、足を引っ掛けるような突起物などはなかった。翌日は時間通りに出社したが、胸の痛みが治まらず、午前中の作業を終えたところで早退した。	66	10～ 29
10	14～ 15	定期清掃中、ナノエッジ（超小型ポリッシャー）の電源コンセントが外れた為、本人が入れ直したところ、本体にスイッチが入ったままだったので、機械が作動してしまった。慌ててスイッチを切ろうとして約2メートルの距離を移動した際に床が若干濡れていた為、転倒し、右腕・右側頭部を強打してしまった。	63	30～ 49
10	13～ 14	SGボートレースダービー開催中の4階舟券売り場に於いて電話の呼び出し音が鳴った為、急いで電話機へ向かった処、床につまずき、前のめりに転倒し右肩を強打した。右肩が痛いので仕事を切り上げ帰宅。病院を受診。X線CTスキャンを撮ったところ、右肩甲骨にヒビが入っているとの診断され整形外科で再度診ても	70	100 ～ 299

		らう様と言われ、病院を受診、診断の結果左肩甲骨にヒビが入っていた。		
10	15～ 16	店にて、トイレ清掃終了後、着替えを済ませてから事務所でチェック表を記入して、チェック表をトイレに戻しに行く途中の通路で、靴底が引っ掛かり前に倒れ、顔・膝・左肩を打った。	79	100 ～ 299
10	9～ 10	勤務先マンションにて、清掃作業に入るため倉庫へ清掃用具を取りに行き、ほうきとちりとりを両手で持ち倉庫から出た際に、段差を踏み外し右手をついてしまった。右橈骨遠位端骨折と診断された。	73	50～ 99
10	10～ 11	病室前廊下を清掃後、清掃チェックを記入しながら歩いていたところ、右足のつま先が床に引っ掛かり転倒。その際強く左膝を強打してしまい負傷した。	75	10～ 29
10	10～ 11	月例ミーティング出席後、帰社途中に玄関の段差を踏み外して転倒し、両膝を骨折した。	73	—
10	10～ 11	草刈り作業をして作業場所から移動中に、側溝に足を踏み入れ、足をとられて転倒した。その際、地面に胸部及び足を強打し痛めた。	67	300 ～ 499
10	9～ 10	被災者は、清掃途中掃除機のバッテリーが切れたため予備バッテリー（1.85kg）の保管庫から、バッテリーを左手に1本持ち西病棟へ入った。その際、病院内の洗濯業者の男性スタッフが両手にそれぞれ、ベッドの柵を3本ずつ持っていたが、左手の3本の柵がバランスを崩したため、右手の柵を自分の体（右足）に立て掛けて、左手の柵を整えようとした。体に立て掛けていた右側の柵が通路方向へ倒れたため、通りかかった被災者は足に当たりそうになり避けようとした。この時、体のバランスを崩し前のめりに転倒し、右手を床につき痛みを感じた。当日は業務を終了し、翌日最寄りの整形外科で上記傷病と診断された。	67	500 ～ 999
10	14～ 15	清掃作業を終え、控室のある洗濯棟から駐車場に向かうため、建物を出るとき、他のスタッフがいないかよそ見をしており、15cmの段差を踏み外し、右足を捻挫した。右足関節捻挫で約14日の休業加療の診断を受けた。	49	500 ～ 999
10	7～8	手術室通路を清掃するため、清掃道具を倉庫に取りに行く際、足先が床に突っ掛かりバランスを崩して転倒した。	55	300 ～

				499
11	11～ 12	老人保健施設での清掃作業を終え、帰宅するために玄関で靴を履き替えようとしたところ、玄関内のサッシ部分に躓き転倒し、右膝を負傷した。	62	100 ～ 299
11	15～ 16	夕刊配達中、5階建て団地の読者宅へ新聞を投函し、階段を下りる途中で足を踏み外した。	72	500 ～ 999
11	8～9	建物の外通路にてダンボールをまとめ集積場へ収める為に内部へ入る時に段差（2段）があり、足を滑らせ転倒した。しばらく（2～3分）起き上がれず、じっとしていた。（病院へ応援手伝いに行き、その現場で怪我をした。）	48	10～ 29
11	9～ 10	製作所従業員玄関内を移動中、右足が滑り転倒した際に左足で体重を支え踏ん張ろうとしたところ、支えきれず左足首、左膝を負傷した。	56	30～ 49
11	8～9	勤務先の現場のバックヤードで従業員通用口から作業員詰所に向かおうと急いで走っていた時に、通用口とバックヤードを仕切る扉前に敷かれていたマットの縁のゴム部分とマット本体に切れ目によるつま先が入るような隙間が発生した。急いでいたためにこの隙間に気付かず、右足を引っ掛けて前方に転倒し、右肩を強打した。	74	100 ～ 299
11	14～ 15	マンションの玄関ホールでモップ掛けをしていた時に、濡れている床で滑って転倒した。左手をついた際に手首を骨折した。	69	1～9
11	6～7	通勤時に自転車で店舗北側公園付近で転倒し、頭を打った。気分が悪いとのことで救急車で、病院へ搬送した。	71	30～ 49
11	7～8	現場にて制服に着替えている時、作業靴を半分履いた状態でズボンを穿こうとしたら、ズボンに靴が引っ掛かりバランスを崩して前のめりになって転倒した。その際に右足指が曲がり負傷した。当日は痛みを我慢して終業時まで仕事をしたが、翌日になっても治らないため、病院で診療を受けた。	64	500 ～ 999
11	4～5	巡回警備中に、敷地内側溝に誤って右足がはまってしまい、両手をついて転倒した。勤務終了後に、自宅に戻り休息を取ろうとしたところ痛みが引かないため、	65	100 ～

		整形外科クリニックへ診察に行き、右第6肋骨の骨折が確認された。		299
11	10～11	施設内厨房で調理をしていたところ、回転釜の前を通る際に床が濡れていた為、滑り転倒したものである。	63	300～499
11	8～9	被災者は常勤先から、ゴルフ大会が行われる応援先へシャトルバスに乗車し向かった。バス降車後、勤務開始時間に遅れていた為、慌てて小走りでクラブハウスへ向かう途中に転倒し負傷した。負傷後、痛みはあったが大丈夫だと被災者は思っていたが、痛みが引かなかった為に、後日病院を受診した。	66	300～499
12	7～8	更衣室内の窓清掃を終了し、次の作業に移る為移動しようとしたところ、床の滑り止めにつまずき転倒した。	67	300～499
12	11～12	建物内の清掃作業を終えて、清掃用具を片付け作業中に足を滑らせて転倒し、負傷した。事故当日は、勤務途中で診察を受けた。	36	1～9
12	6～7	清掃作業中、ゴミ（段ボール）を建物の外にあるゴミ置き場に運んでいるときに、路面が雪で凍結していたためすべって転倒し、左足首外側のくるぶし付近の骨にヒビが入り、負傷した。	64	30～49
12	8～9	店敷地内の第一駐車場で従業員通用口に向かって歩いていたとき、駐車場に張られているチェーンを乗り越えようとしたが足が引っ掛かり転倒した。転倒した時に、右手を地面につき、人差し指と中指の付け根辺りを骨折した。	65	1～9
12	9～10	業務において敷地内を徒歩移動中、路面が凍結しており、足を滑らせて転倒し、右腕強打により負傷した。	61	50～99
12	8～9	営業所敷地内で、就労場所に向かっている途中に、飛んできた清掃用品を拾おうとして、深さ約10cmの排水用の側溝に足をとられ前に転倒した。起きあがろうとしたところ、風にあおられ後ろに転倒し、背中を強打した。	64	30～49
12	8～9	現場ホテル客室内清掃点検中、テレビリモコンを持ち動作確認を行う際に、絨毯とベッドボトムカバーに足をとられ、後方に転倒しそうになり、床に右手をついた。その直後、右手首部分が腫れてきた為、受診した結果、右手首を骨折（全治	65	500～999

		1ヵ月)の診断を受けた。		
12	6~7	店に出勤するため、同店搬入口側にある従業員入口から店舗内に入ろうとしたところ、コンクリート床面が凍結しており滑って右手を下にして転倒した。	60	50~ 99
12	19~20	駅構内トイレを巡回して清掃作業を行っていたところ、男子トイレ、女子トイレの向かい側にある多目的トイレに向かって歩いていたところ、多目的トイレ前の点字ブロックにつまずき、転倒した。その際、前に倒れたことで肋骨を骨折した。	68	30~ 49
12	16~17	出勤時、勤務場所である駐車場に自家用車を停め小走りで建物に向かっていた際、足がもつれてその場に転倒した。その際に足を強打し、徐々に痛みが強くなり歩行が困難になった為、救急車を手配し、そのまま病院へ搬送され、左膝蓋骨骨折と診断された。	69	100 ~ 299
12	13~14	ホテル内厨房において、食器の洗浄作業をしていたときに、誤って転倒し、左足首を捻挫してしまったものである。	55	30~ 49
12	13~14	浴室清掃中、浴室の水滴を拭き上げていたところ、床が濡れていたため足を滑らせ立ったままの状態から転倒し、左胸部を浴室の縁に強打した。	49	50~ 99
12	6~7	勤務を開始するため、工場内の詰所から作業建屋に徒歩で移動中、転倒して右膝を強打した。	69	500 ~ 999
12	10~11	勤務地であるマンションの7階廊下を清掃中、躓いて転倒しそうになったため左手をつき、負傷した。	66	500 ~ 999
12	9~10	エレベーターに乗り込もうとしたとき、よろけて足がもたつき、エレベーター手前で転倒した。その際、床で左手指を強打し、骨折した。	71	10~ 29
12	9~10	警備員が、工場詰所内で年末の清掃をするため、バケツに水を入れて何度か雑巾を絞り、移動する際、床に飛び散った雑巾の絞った水で足を滑らし、左足首を捻り転倒した。病院を受診したところ、左腓腹筋不全断裂、左脛骨骨挫傷と診断された。	62	100 ~ 299

12	10~11	勤務先の中央監視室に清掃のため入室しようと、スリッパに履き替えたところ、そこに段差があり、その段差に躓き転倒してしまい、右膝を床で強打したため右膝を負傷した。	69	30~ 49
12	11~12	チェックアウト後の客室露天風呂を清掃しようとしたところ、宿泊客が温泉バルブを全開にしたままにして帰っていたため、露天風呂内が熱湯（約80～90℃）になっていた。すぐにバルブを閉じようと、奥に設置してあるバルブに向かおうとしたとき、スノコに足を滑らせてバランスを崩し、露天風呂に尻から浸かってしまい、その際に下半身と右腕を火傷した。	46	300 ~ 499

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html